

海洋環境保全に繋がる 教育・啓発に関する報告

(2023.4.1 - 2025.3.31)

一般社団法人
Alliance for the Blue

KIDS OCEAN SCHOOLの実施概要



KIDS OCEAN SCHOOLの実施概要



KIDS OCEAN SCHOOL

目次：

- 「KOS」とは
- 「アクティビティ」 (PLAY+SAFETY)
- 「スケジュール」
- 「AFB×KOS」概要
- 「開催写真」
- 「参加者数」

KIDS OCEAN SCHOOL



KIDS OCEAN SCHOOL

HELLY HANSEN



HH[®]

KIDS OCEAN SCHOOLの実施概要



KIDS OCEAN SCHOOL

ABOUT KIDS OCEAN SCHOOL

「KOS」はノルウェー語で“居心地の良い”。
海が子どもたちにとって居心地がよいフィールドに。

子どもたちにとって、海や水辺が居心地の良い場所になるように、
水辺のフィールドで遊ぶことの楽しさや、安全に楽しむための様々な
ことを体験しながら知っていくための年間プログラム。
子どもたちを水遊びに連れていく大人たちも含めて、親子で、
学び・知ることができるスクールを2025年も開校いたします。

“PLAY + SAFETY”

<https://www.goldwin.co.jp/hellyhansen/kos/>

KIDS OCEAN SCHOOL



KIDS OCEAN SCHOOL

HELLY HANSEN



KIDS OCEAN SCHOOLの実施概要

 KIDS OCEAN SCHOOL

KIDS OCEAN SCHOOL
SCHOOL ACTIVITY

"PLAY + SAFETY"

【3つのアクティビティ】

- ヨット (風をつかんで操船する自然知識を養う)
- HOBIE (最新の水遊び道具の体験)
- アウトリガーカヌー (仲間と漕ぎ出す協調性の大切さ)

アウトリガーカヌー



HOBIE



ヨット



HOBIE



KIDS OCEAN SCHOOLの実施概要



KIDS OCEAN SCHOOL

KIDS OCEAN SCHOOL

SCHOOL PROGRAM "WATER SAFETY"

"PLAY + SAFETY"

各アクティビティーの開催前に、簡単な“安全講座”（20～30分ほど想定）を開催。ライフジャケットの着用方法から、海に出るための心得や最低限の知識などを指導。

プラン)

- ・ライフジャケットの着用～浮く体験
- ・ケガをしたときの応急手当方法
- ・緊急時の伝え方



葉山ライフセービングクラブ





KIDS OCEAN SCHOOLの実施概要

SCHEDULE			
開校スケジュール			
Vol.01	2024. 6.9 [SUN]	アウトリガーカヌー	⊙
Vol.02	2024. 7.7 [SUN]	HOBIE (ホビー)	⊙
Vol.03	2024. 8.4 [SUN]	アウトリガーカヌー	⊙
Vol.04	2024. 9.15 [SUN]	HOBIE (ホビー)	⊙
Vol.05	2024. 10.6 [SUN]	ヨット	⊙
Vol.06-1	2024. 10.19 [SAT]	ヨットレース観戦	⊙
Vol.06-2	2024. 10.20 [SUN]	ヨットレース観戦	⊙

KIDS OCEAN SCHOOLの実施概要



KIDS OCEAN SCHOOL × 

“PLAY”以外に、“STUDY”を通じた子どもたちにプラスオンのサポート

「海洋プラスチックごみの出ない社会を築き、美しく豊かな海洋環境を次世代へつなげる。」

【内容】

- ★ 参加者の小学生に環境配慮素材を使った、コラボTシャツを配布
- ★ Alliance for the Blueが発信する内容の認知度向上のため、会場掲出物（A4サイズPOPにて）とチラシの配布
- ★ 海洋ゴミ問題、環境課題への啓発活動として、オンライン＆修了式講座を開催。
- ★ 海洋ゴミ問題、環境課題のコラムを掲載。



KIDS OCEAN SCHOOLの実施概要



KIDS OCEAN SCHOOL ×



KIDS OCEAN SCHOOL

開催写真 オンライン講座実施



海洋ゴミの回収→使わなくなったものを“資源”として扱うこと。

海洋漂着ペットボトルからつくった“Tシャツ”の配布

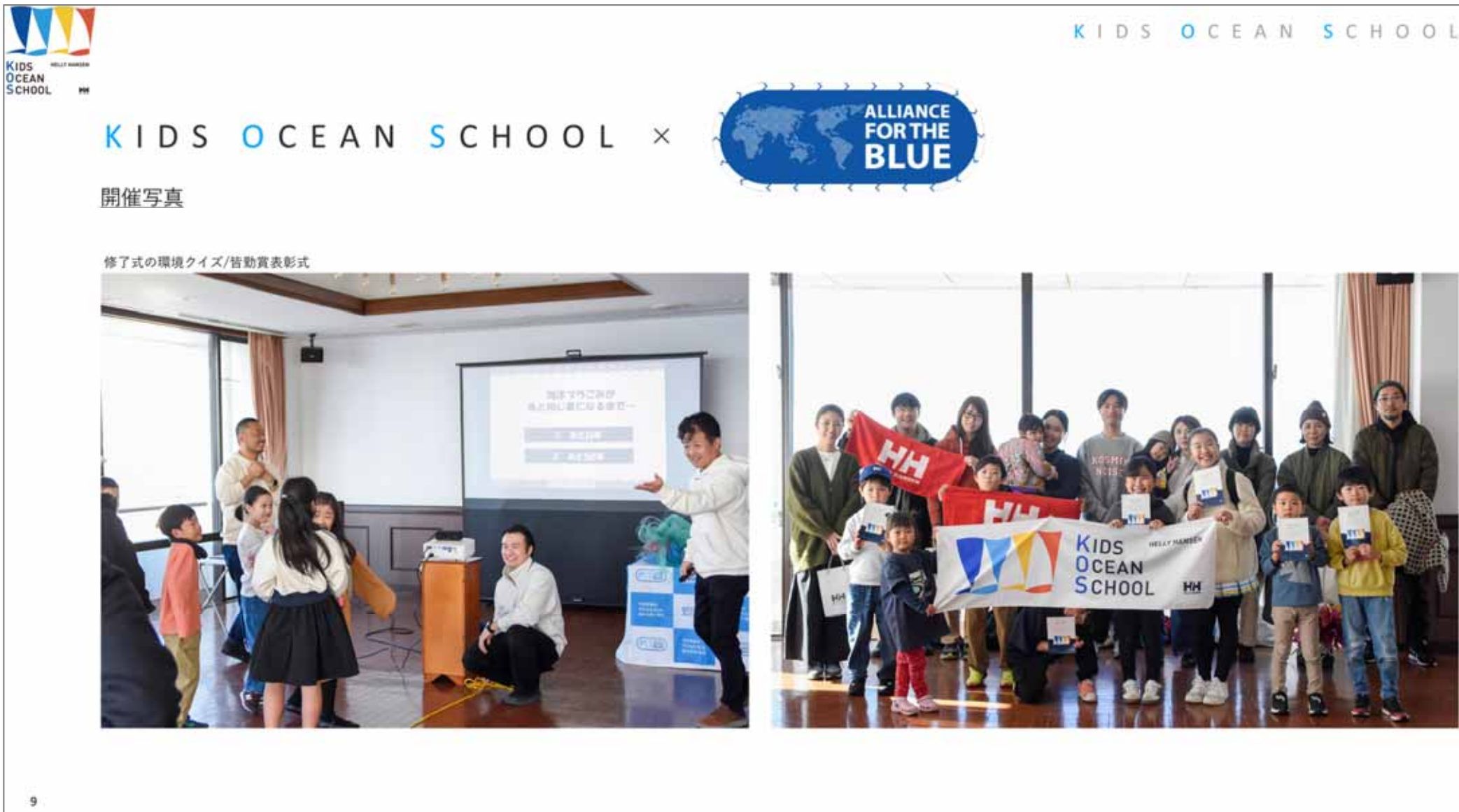


オンライン環境コラム (<https://www.hellyhansen.jp/kos/column/vol04/>)





KIDS OCEAN SCHOOLの実施概要



KIDS OCEAN SCHOOL × ALLIANCE FOR THE BLUE

開催写真

修了式の環境クイズ/皆勤賞表彰式

9

KIDS OCEAN SCHOOLの実施概要



2024 参加者数

総計：119名

※全6回 VOL4,VOL6-2 天候不良により中止 (30名×2回分)

参加回数	人数
5	2
4	6
3	5
2	16
1	40
計	69

各回即満員になるスキームが、特に後半にかけてできており、海遊びしたい、親がさせたい子どもたちが多いというニーズも改めて強く感じた。

参加エリアと比率では、葉山近郊が5割、神奈川県内4割、東京埼玉、1割（未滿）。

また、参加者の皆さんには、海洋漂着ペットボトルを通じたTシャツのお渡しと、オンライン講座&修了式のイベントでの環境講座を通じて、海と環境を意識することを伝えるお取り組みを行った。その他、WEBページ内でも環境コラムを掲載。

(今日現在の掲載4日間でのPVは、180PVほど。)

KIDS OCEAN SCHOOL



KIDS OCEAN SCHOOLの実施概要

KIDS OCEAN SCHOOL 最終回に参加し、小学生向け講座を実施 2024.12.8



海洋環境保全に繋がる教育「 KIDS OCEAN SCHOOL 」

→ 海に想いを。

クイズ形式で分かりやすく、楽しみながら海ごみ問題を学習できる教材を作成

流出した漁網が分解するのに、何年かかる？...

① 60~80年

② 600~800年

正解は！

② 600~800年

海洋フラごみ問題の解決で大切なことは？

① 海に流出した後に回収

② 海に流出する前に回収

正解は！ ② 海に流出する前に回収

- 回収するのに莫大なお金がかかる
- 燃やしたり、埋めたりするにもお金がかかるし、環境にも悪い
- 低品質な素材にしかない

毎年流出が激しく燃り問題は解決しない

廃漁網を活用した商品 (Product for the Blue) に共通のマークは？

①

②

正解は！ Product for the Blue

海洋プラスチックごみの削減など 海洋環境の保全に貢献する商品・サービスです。

Product for the Blueの売上の一部は何に使われている？

モバ(藻場)の再生

ロバ(絶滅)の再生

正解は！ モバ(藻場)の再生

使われなくなった漁網の回収

① 漁業 / 産地での回収

主にサケ・マス漁などで使用されるナイロン製の漁網は、定期的に交換され、使用済みとなります。漁網を漁師さんや産地に集められたら、分別・回収します。

漁網の分別・ゴミ取り・圧縮

② 集積所 / 産地など

漁網回収後、塩素系のうえ、不純物を取り除き、圧縮を行うことで、容積を小さくし、運送コストを削減します。

パレット化し再生プラスチック原料に

① 再生プラスチック製造工場 / 北海道小樽市製菓第一

漁網は再生プラスチック工場で洗浄し、粉で溶かし、不純物を除去して高品質な再生プラスチック原料に再生されます。

プラスチックから糸を引く

② 繊維工場 / 日本、中国など

生地を織り上げる

③ 繊維工場 / 日本、中国など

さまざまな生地に展開

TAKISADA NINGONS MORITO

そして、すてきな商品に

MICAM For The Blue Collection